

平成目安箱への回答 No.9 夏仕様の大磯について 自衛は必要では

担当主管課：産業観光課観光推進係（内線 334）

要望等内容	回答
<p>照ヶ崎プールは、刺青、タトゥー（シール含め）飲酒はなぜ禁止ではないのか？通常禁止、退場してもらおう規約の所ばかりだが、自然とそういう流れで人が集まってくるのではないのか？</p> <p>子どもとプールへ行ってみて、フリーダムな世界にビックリした。タトゥーなどは、風紀の面からだけでなく公衆衛生（肝炎等罹患確立の高さから）の面からも一般的に禁止なのだと思うのだが。もし、本当は禁止ならば「飲酒禁止」「刺青退場」など日本語が不自由な人でも分かりやすいように掲示したほうが良いと思う。良心に任せてはいけない時代だと思います。</p> <p>湘南沿線の海水浴場では、風紀向上の為に自衛的に制約を設けた所もありますが、大磯町はそれに追随していないのは、必要がないとの考えからでしょうか？昼間とはいえ海の家爆音量、刺青の品評会風景、バーベキューごみや炭の埋め立て・・・環境悪すぎ場末のようです。</p> <p>海水浴場も、地形が深くなり、潮の多いときでは入ってすぐに大人でも爪先立ちになるほど掘れて深くなっています。千葉の海水浴場では危険なので海水浴場を閉鎖したと新聞で読みました。すでに大磯は遠浅地形ではないのはご承知の上で海水浴場を開いているのだと思いますが事故等安全面はどのようにお考えでしょうか？ライフガードは、不安な地形に対応するためにいるものだと思います。</p> <p>色々しがらみはあるでしょうが、命は重い を町として考えて頂きたい。</p>	<p>町政につきましては日頃より御理解、御協力いただきありがとうございます。さて、照ヶ崎プールにおいて刺青、タトゥーをされた方が来場された場合は、Tシャツ等で常時、刺青、タトゥーを隠すことで入場を許可しております。また、プール内での飲酒については、禁止事項としております。</p> <p>プール監視員により指導を行っておりますが、指導が行き届いていないことから、入場の際してのルール周知や施設内放送による呼びかけ等を行い、来場された皆さまが快適に御利用いただけるよう対応を強化してまいります。</p> <p>また、県下の海水浴場では、海の家クラフ化や、それに伴う音量の問題、治安上のトラブルなどが顕著となっております。大磯海水浴場においても、音量の問題やごみの問題等、一部の利用者の心無い行動により他の利用者の迷惑となる行為が発生していることも事実です。町としても、これらの問題は安全で快適な海水浴場とするために重要な問題であると認識しております。</p> <p>大磯海水浴場における大音量に対する抑止策として、大磯町による「大磯海水浴場運営方針」及び大磯海水茶屋組合による「大磯海岸における海を家の管理・運営に関するルール」を昨年度定め、県や警察等の関係機関と連携しながら、日々のパトロールや適正な音量の指導を行っております。昨年度と比較すると、海の家から発する音量の問題は改善傾向が見られるものの、御指摘のように改善が必要と見受けられる状況であることを踏まえ、指導を強化し、安全で快適な環境づくりを整えてまいります。</p> <p>また、海水浴場の地形については、台風や潮流の変化等の影響があり、一部海底が深くなっている箇所がございます。そのため、関係団体に協力していただき、海水浴場開設前に砂入れや整地を行いました。開設期間中にご来場の皆さんが安心して海水浴を楽しめるよう、地形の変化や危険個所の把握に努め、貼り紙による周知や監視所からの放送、監視員による注意喚起・誘導を行いながら海水浴場の安全確保に引き続き取り組んでまいります。</p> <p>この度は、貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。</p>

目安箱受付日：H26. 8. 18

掲示日：H26. 9. 10